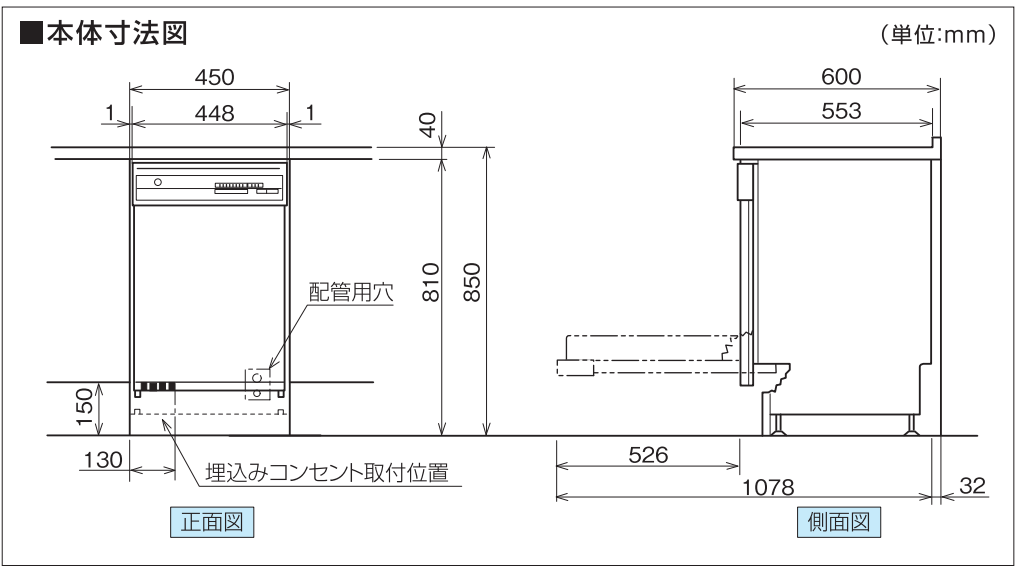


●日立製フロントオープン(1)

- [対象品番]
●KF-45A1SK
●21EW
- [別途調達準備品]
●HT異径ソケット (HT25×20S)
●HT20塩ビパイプ (L=50mm)

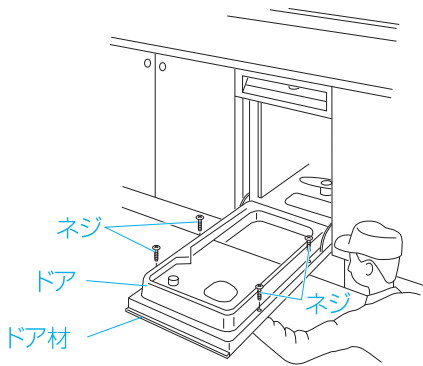


1 現状機器の取り外し・引き抜き

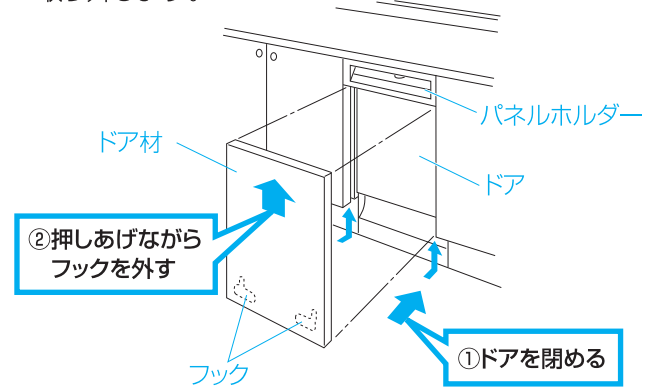
古いビルトイン食洗機を撤去します

1 ドアの取り外し

1) ドア部裏のドア固定ネジ4カ所を外します。

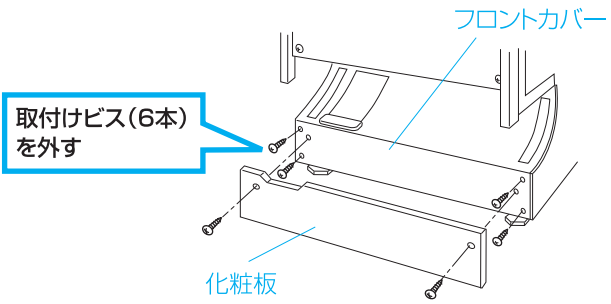


2) ドアを閉めたまま下にスライドさせ、フックを外して取り外します。

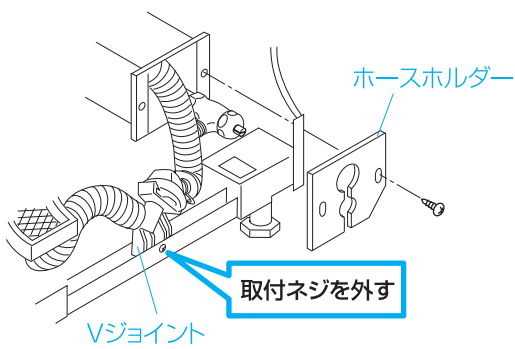


2 給・排水管の取り外し

1) 化粧版(ケコミ)およびフロントカバーを取り外します。

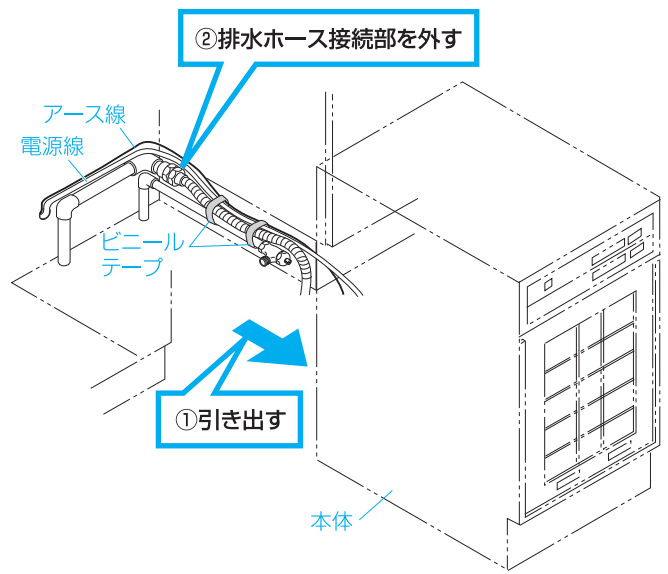


2) ホースホルダーとVジョイントを外し、給・排水接続部の固定を解除します。

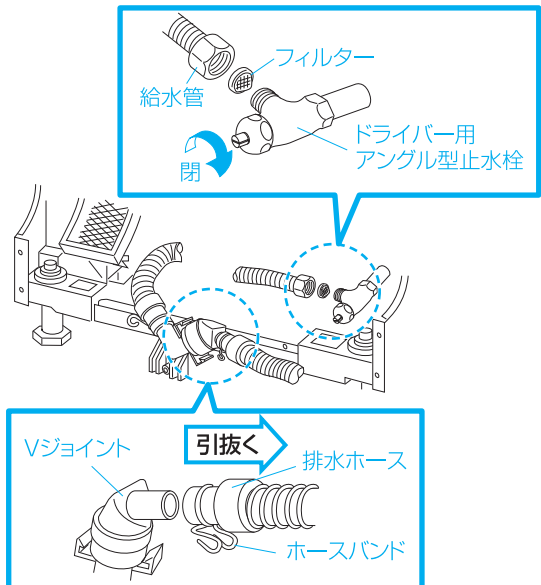


3 本体の引き抜き

1) 食洗機本体をゆっくりと手前に引き出し、排水ホース接続部を外します。



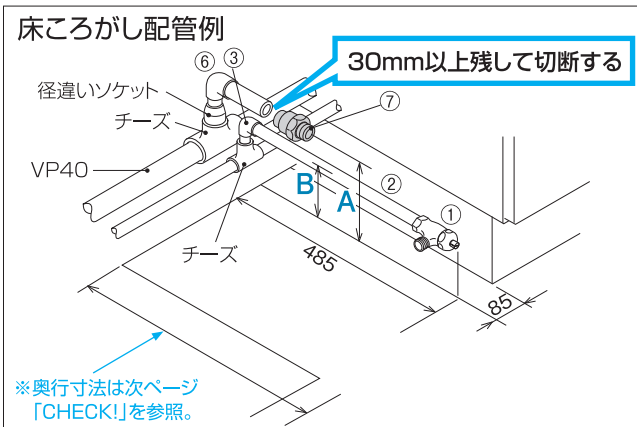
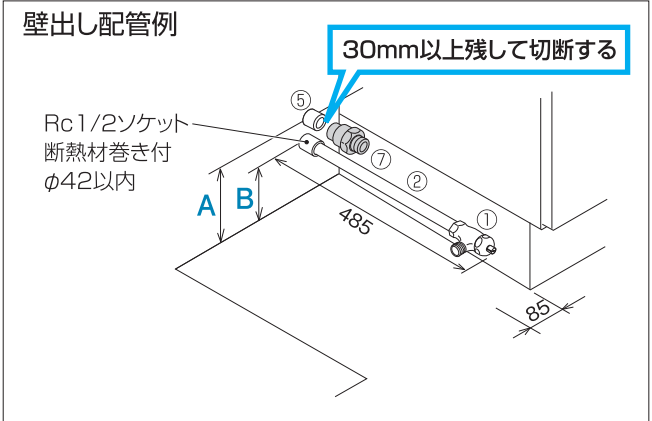
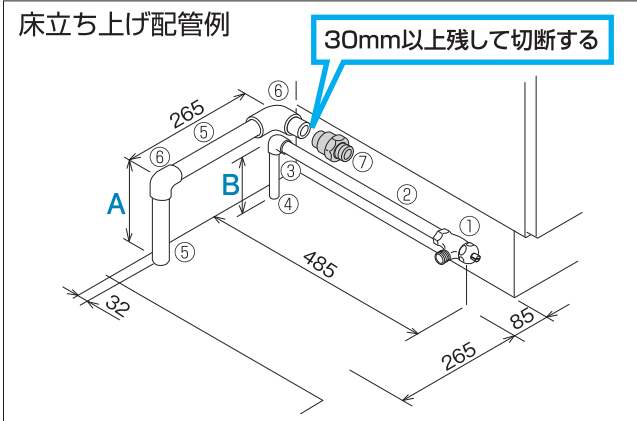
3) マイナスドライバーでアングル型止水栓を止し、給水管接続部のナットをスパナでゆるめて外します。
4) ホースバンドを外して、排水管接続部を外します。



2 既設給・排水配管と電源の確認

現状の給・排水配管と電源位置を確認します

■事前配管例



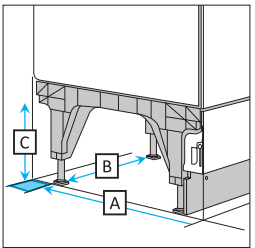
台輪の高さにより、給・排水管の高さ寸法は異なります。

台 輪 高 さ	100	150	200
排水管高さ A	112	162	212
給水管高さ B	72	122	172

給 水 (給湯の場合は断熱配管)		排 水 (耐 熱 塩 ビ を 使 用)	
①	ドライバー用アングル型止水栓	⑤	HT25相当
②	硬質塩化ビニルライニング鋼管 相当品またはフレキシブルホース	⑥	エルボ
③	メタル入りRc1/2エルボ	⑦	バルブソケット(呼び径25)
④	硬質塩化ビニルライニング鋼管 相当品(断熱材巻き付φ42以内)		

CHECK!

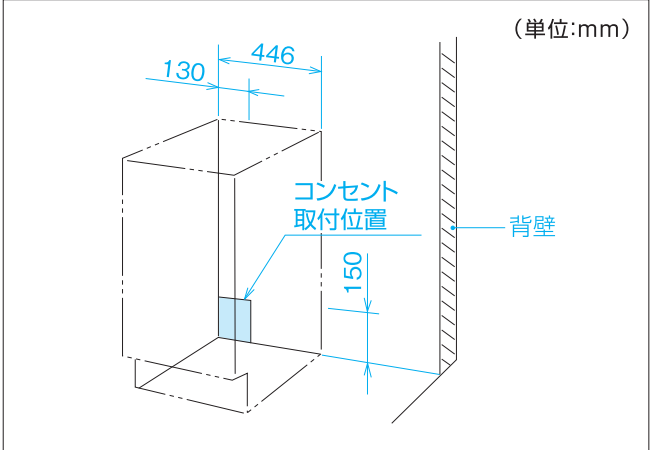
■ディープタイプ台枠内の配管用空間について



(イラストはNP-45MC6T)

	NP-45MC6T	MC6T以外の ディープタイプ	
A	ドア前面から 台枠の後脚 奥側までの 距離(奥行)	495mm 本体背面まで 約88mmの空 間があります。	509mm 本体背面まで 約111mmの 空間があります。
B	台枠後脚間 の距離(幅)	364mm	
C	床面から台枠 の上段まで の距離(高さ)	157~257mm キッチン高さ800~900mm に対応します。	

■電源位置



3 入替機種の準備と設置

本体・付属品を確認のうえ、取付設置説明書に基づいて設置します

1 本体と付属品の確認

梱包を開き、食洗機本体と同梱付属品を確認します。本体、かごのテープやダンボールをすべて取り外してください。

■設置の流れ

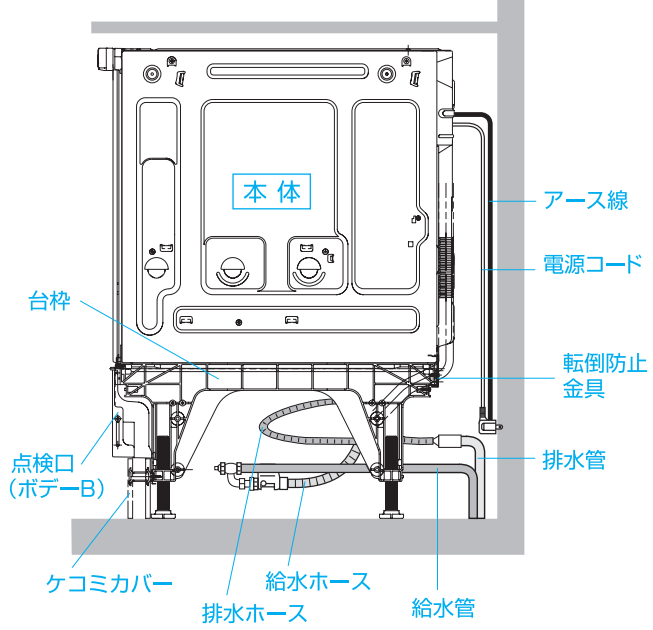
- 台枠の組立
- コード類の結束
- フィラーの取付
- 電源コード・アース接続
- 本体の据付
- ホースジョイントの取付
- 前ズレ防止金具の取付
- 給・排水ホースの接続 (次ページ参照)
- 試運転
- 点検口(ボデーB)、ケコミカバー取付
- 商品説明、お引渡し

2 本体の設置

同梱の取付設置説明書に基づいて本体を設置します。

●設置後、本機種の特性上、操作部がワークトップの前垂れ面よりも突出する場合があります。あらかじめご了承ください。

■設置完了図



4 給・排水管の変更工事

排水管径の変更と給水接続部のエルボ取り付けが必要です

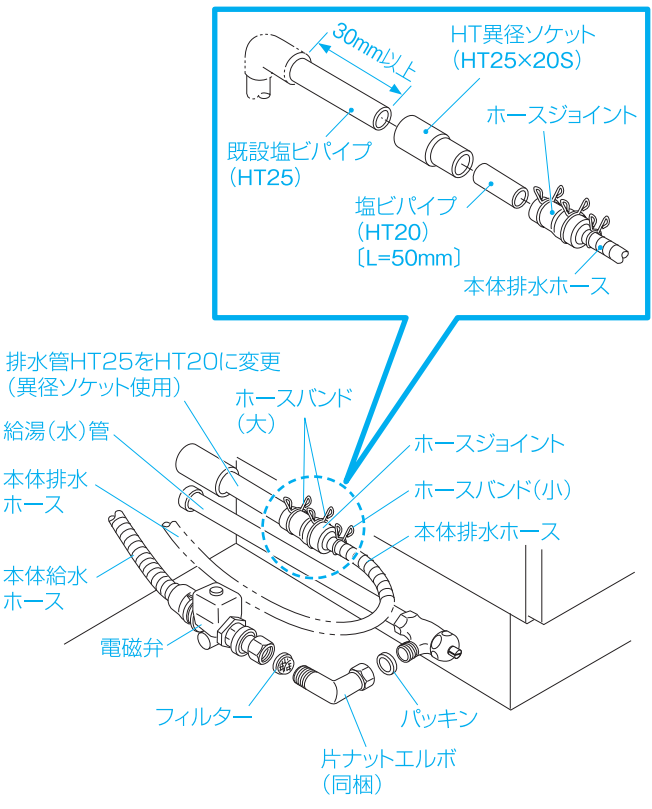
1 排水配管変更工事

- 1) バルブソケット(呼び径25)を切断した後、右図のようにHT異径ソケット(HT25×20S)を使用して管径を変更します。
- 2) 管径変更工事には必ず耐熱用接着剤をご使用ください。

2 給水接続部の片ナットエルボ取り付け

- 1) 同梱の片ナットエルボを使用して、給水ホースを確実に接続します。

■給排水の接続



注意

給水ホースおよび排水ホースは切断しない

禁止

水もれの原因となります。

給水ホースを床面に落下させない

禁止

給水ホースの電磁弁は重量物です。落下させるとケガをしたり床面がキズ付くおそれがあります。